

「四街道市総合計画（基本構想・第1期基本計画）（案）」市民意見提出手続における意見の概要と市の考え方（案）

令和6年1月16日（火）から2月15日（木）までの間、「四街道市総合計画（基本構想・第1期基本計画）（案）」の市民意見提出手続を行ったところ、以下のとおり意見提出がありました。

意見の概要と意見に対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

表中の「区分」

- ◎：意見の全部または一部を総合計画（案）に反映したもの
（総合計画（案）に記載はないが、既に事業を実施しているものを含む。）
- ：既に意見の全部または一部を総合計画（案）に反映してあるもの
- ：意見を総合計画（案）に反映しなかったもの

1. 意見提出者数：3人

2. 意見提出件数：9件

3. 意見の概要と意見に対する市の考え方

No.	意見の対象	意見の概要	市の考え方	区分
1	全般	<p>前回の総合計画の成果目標に対する評価は当然行っているわけですが、その結果を今回示された案に盛り込んでいただきたい。</p> <p>市の仕事は継続していますので、過去の経験を将来に活かしていくことが重要と思います。従って計画が遂行されその結果を総括することで、市の事業のスパイラルアップが市民にも分かるものであるべきと考えます。目標そのものが高すぎたケースや、施策を実行したが成果目標に届かないのは施策そのものの効果が少ないこと、別視点での施策を考慮するなどの分析を踏まえて総括に結び付ける必要があります。各施策についての評価の結果、成果目標を継続するもの、削除するもの、目標の考え方を変えるもの、新しく設定するもの等々ありますが、総括していただくことで市民にとって分かりやすいものになると思います。</p>	<p>後期基本計画の総括評価については、成果目標等の評価結果や各事業の進捗を評価したうえで、全庁横断的組織である総合計画推進本部のもと、総括を実施し、市ホームページにて公表しているところです。</p> <p>また、総括結果や市民参加手続を通じて得られた市民意見などを踏まえ、まちづくりにおける課題を整理し、新たな総合計画（案）をとりまとめました。</p>	○

No.	意見の対象	意見の概要	市の考え方	区分
2	全般	<p>市民文化祭の参加者数の成果目標は 27,081 人ですが、現在同時に意見募集を行っている「生涯学習推進計画」では 7,000 人としている。さらに、政策 15 の成果目標で示されているコラボ四街道による協働事業件数については累計件数であるが、生涯学習推進計画ではコラボ四街道採択事業数(単年と思われる)となっており同じ事業で二つの異なる成果目標としているように見えます。</p> <p>また、第二期教育振興基本計画の伝統文化の継承に記載されている、「内黒田はだか参り」は本案では「内黒田はだか祭り」としており誤記ではないかと思えます。</p> <p>いずれの計画も市の最上位計画である総合計画と整合を図っています。本当に整合がとれているのでしょうか。</p> <p>働き方改革を通じて職員の負担低減が図られれば、その低減分を仕事の品質向上や市民サービス向上に結び付けられます。</p> <p>そういう観点から、「無駄を排除し職員の負担低減する」ことを事業テーマとして活動することを提案いたします。</p>	<p>文言の整理等、所要の修正を行います。</p> <p>市政における最上位の計画である総合計画の策定にあたっては、全庁横断的組織である総合計画推進本部のもと策定を進めてまいりましたが、各個別計画との整合性については、改めて留意します。</p> <p>また、「計画的・効率的な行政運営の考え方」において、行政組織の一層の効率化や、職員の計画的な定員管理を行うとともに、職員一人ひとりの能力や意欲を最大限に活かしていくための人材育成に取り組むことについて記載しており、社会的環境の変化や複雑化・多様化する市民ニーズに的確に対応しながら、安定した行政サービスを提供してまいります。</p>	◎
3	第 1 期基本計画(案)	<p>千代田や旭ヶ丘などの高齢化が進行している地域で見回りを強化してほしい。</p>	<p>施策2-2「防犯体制の充実」において、防犯活動の推進について記載しており、地域が一体となった防犯体制の充実に向け、地域住民を中心とした見回り活動の促進を図ってまいります。</p>	○

No.	意見の対象	意見の概要	市の考え方	区分
4	第1期基本計画(案)	小名木付近の歩道が狭く歩きづらい。	施策 11-1「道路網の整備」において、国道や県道(主要地方道)の整備促進や一般道路の新設改修や交差点改良に加えて、道路の適切な修繕や維持管理について記載しており、円滑な道路交通の確保を図ってまいります。	○
5	第1期基本計画(案)	車にひかれそうで自転車での通行が怖いので改善してほしい。	施策 11-1「道路網の整備」において、自転車利用環境の整備について記載しており、安全で快適な自転車通行空間の効果的・効率的な整備を進めてまいります。	○
6	第1期基本計画(案)	利用しているバス路線について、平日と土日で別ルートであるため、同じルートにしてほしい。 また、バスの乗客が多すぎて座れないので、バスの本数を増やしてほしい。特に 19 時台、20 時台は1時間に2本しかなく、待ち時間が長く冬が辛い。 乗客もみんな座りたいので発車時刻の 20 分以上前から列を作ってバスを待っているのに、寒い我慢して自分も並んで待つしかない状況である。	施策 11-2「公共交通サービスの充実」において、持続可能な地域公共交通を構築するため、地域公共交通計画の策定・推進について記載しており、新たな地域公共交通サービスの導入など日常生活に必要な地域公共交通網の計画的な整備を進めてまいります。 また、交通事業者と連携して市民の地域公共交通の利用意識の高揚を図り、利用者の増加による、JR線の利便性向上と路線バスの運行路線の維持向上に努めてまいります。	○

No.	意見の対象	意見の概要	市の考え方	区分
7	第1期基本計画(案)	<p>総合計画・基本構想を拝見しましたが、LGBTQ+の権利の保護や支援という観点の説明されていないという点に非常に違和感を感じた。先日、千葉県で制定された「千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」では、「多様性が尊重され誰もが活躍できる社会」を形成する理念として第2条4項で「国籍及び文化的背景、性的指向及び性自認その他」と、LGBTQ+にも配慮することが多様性を尊重される社会に欠かせないとされている。</p> <p>しかし今回の基本構想、第1期基本計画では、障害者や高齢者、外国人に関する施策はあるが、LGBTQ+に関する文言が一言も出てこない。これではLGBTQ+が「存在しないもの」として扱われている社会に他ならず、多様性の尊重をうたうにはあまりに不完全である。</p> <p>また、SDGsの目標5「ジェンダー平等」の達成にも不完全だと言えると思う。具体的な施策案としては、小学校からの包括的性教育の実施、LGBTQ+を含んだあらゆる差別の禁止の明文化、相談窓口の設置、同性パートナーシップ制度の導入を望む。</p> <p>特に最後の同性パートナーシップ制度については、多様な家族の形を認めることで家族形成を望むLGBTQ+の未来を保証することにも繋がるため重点プロジェクトの「未来を応援する道」にも繋がる。また同性カップルの中には虐待等様々な理由で家族と暮らせない子どもを里子として迎える人も多いことから、子どもの良好な生育環境を整えられるという点で「こどもがまんなかの道」に繋がるのではないかと。</p>	<p>施策 15-3「ダイバーシティの推進」において、だれもが個人として尊重され、個性を発揮できる社会に向けて、性別役割分担意識や無意識の思い込みにとられない地域社会の構築のため、男女共同参画の推進について記載しており、各取組を通じ、ダイバーシティの推進を図ってまいります。</p>	○

No.	意見の対象	意見の概要	市の考え方	区分
8	第1期基本計画(案)	<p>市民参加条例の創設の精神は総合計画のまちづくりの基本方針と全く合致するものと思います。</p> <p>しかし現実には意見募集に対しての市民の参加が少なく、市民参加推進評価委員会においてもその指摘があり、もっと多数の市民参加が行われるよう求められています。</p> <p>意見募集をさらに活性化するために、にぎわい・共創分野の政策 15 に「意見募集の活性化」をテーマとして掲げ活動することを提案します。また成果指標にも追加することをお願いしたい。</p> <p>現在の意見募集のやり方を改善することで活性化の期待が出てくるのではないかと考えます。</p>	<p>まちづくりの推進力(エンジン)として、市民協働を設定しており、市民をはじめとした地域の担い手と連携・協力した共創のまちづくりにより、各施策の推進を効果的に推進してまいります。</p> <p>また、市民参加手続については、「計画的・効率的な行政運営の考え方」において、若い世代をはじめとした市民の参加促進に向けた取組の推進や参加機会の拡充を図ることについて記載しており、今後も市民参加の活性化が図れるよう工夫してまいります。</p>	○
9	第1期基本計画(案)	<p>まちづくりの推進力の「デジタル化」の解説に、公共の施設に Wi-Fi 環境の整備を入れてほしい。</p> <p>今後のデジタル化には市民も多く慣れ親しむことが、協働をより実り多いものに出来ると思います。</p> <p>市民が利用する施設に施設利用者の利便性の向上を図るため館内に無線 LAN によるインターネット接続環境を整えれば、だれもが気軽にインターネットに接することができ、市の情報や各種情報の入手が容易となります。</p> <p>そのために予算計画も行い5年間のうちに整備の充実を図ることとしていただきたい。</p>	<p>まちづくりの推進力(エンジン)は、各施策をより効果的に進めていくための手段として、設定しており、具体的な事業を記載するものではないですが、各施策の展開にあたり、デジタル化を効果的に推進してまいります。</p> <p>なお、市では、住民サービスの向上と災害時の情報インフラの複線化を確保するため、事業者が提供する Wi-Fi スポットを各公共施設に設置しております。</p>	○

4. 意見提出手続の対象としていない意見

No.	意見の対象	意見の概要
1	その他	駅前について、仕事帰りのバス待ちの時間で買い物ができなくて困っている。 駅の中にスーパーをつくってほしい。 駅にアトレなどの商業施設があった方が、若者が集まる街になると思う。四街道の若者は千葉駅に流れてしまっている。 喫茶店や服、雑貨等、個人的には無印良品を入れて欲しい。 近所に小さい商店はあるが店休日(週1~2回)があり、品揃えが十分でないので、大きいスーパーをつくってほしい。 ネットスーパーを利用する手もあるが、やはり現物を見て買いたい。
2	その他	バスの定期券を駅でも買えるようにしてほしい。

5. 意見提出手続の対象としていない者からの意見：3件